

「小樽市ふるさとまちづくり協働事業」 事業報告書

1 / 2

団体名	特定非営利活動法人 小樽民家再生プロジェクト		
事業名	小樽移住支援ハンドブック		
実施期間	平成28年6月～平成28年10月11日		
事業の目的及び期待する効果	小樽への移住を促進することを目的とし、移住者が抱える諸問題や悩みをわかりやすく解説する「小樽移住支援ハンドブック」を製作配布することによって、安心と希望を与えることができ、移住希望者促進の効果を期待できる。		
実施額	事業費	¥651,558円	助成額 ¥300,000円
事業内容	<p style="text-align: right;">※★印は助成対象事業</p> <p>◆小樽移住支援ハンドブックの製作・配布◆ ★</p> <p>「小樽移住支援ハンドブック」B6判P48オールカラー1000冊を作成、配布すると同時に同じ内容をNPO 小樽民家再生プロジェクトのホームページでも発信する。</p> <p>●配布先</p> <p><関係機関></p> <p>小樽市建設部まちづくり推進課、小樽市総務部企画政策室(20部)、小樽市生活環境部戸籍住民課、小樽商工会議所、小樽観光協会、北海道後志総合振興局小樽建設管理部建設行政室建設指導課「空き家BANK」、北海道後志総合振興局建設指導課地域づくりサポート隊</p> <p><広告協賛></p> <p>(株)かま栄、協和総合管理(株)、近藤工業(株)、阿部建設(株)、(株)樽石、(株)エムデジ、(株)アートクリエイト、(株)光合金製作所、西條産業(株)、北海道ファミリー(株)、(株)阿部製麺、(株)イコル、(株)渋谷建設、宮本土建工業(株)、アデカ食品販売(株)、(株)紅乃花や、中沖水産、高橋設備工業(有)、赤岩りょう歯科、アップル歯科、(株)富田</p> <p><メッセージ寄稿></p> <p>佐藤美智夫、鈴木恵祐、杉本英樹、小林恵里子、簗谷修、武田賢一、稲葉圭計、小山内和子、村岡亜佐美、岡本有美子、丹雅弘、原田正樹</p> <p><関東></p> <p>東京小樽会、東京小樽事務所、緑丘会小樽商東京OB会、居酒屋だい、ユーカラの里、ニポポ、居酒屋 おれんち、かとうクリニック、中沢プレスセンタークリニック、高坂カイロプラクティス、中島歯科、北海道銀行東京事務所、NPO みんなの住まい、おさかな晩菜</p> <p><小民再メンバー></p> <p>(株)補償セミナー、(株)アイム、(株)石井印刷、(株)サニーホームワークス、(株)啓成ホーム、アトリエテッラ(株)、(株)ヌクイ、しあわせ工房</p>		

○内容が分かる「資料やチラシ等」を添付してください

◎事業の日程について

2 / 2

月日	内容	想定事業効果 (参加人数等)	事業効果 (実績)
6月	取材・協賛募集		
7月	取材・協賛募集		
8月	編集・校正		
9月	印刷・発行・郵送配布	1000冊	1000冊

◎事業評価について

1. 事業の目的の達成度

パンフレットの配布は終了し、関係各位から評価を得ていますが、本当の効果はこれからだと思っています。

また、ホームページに載せることにより、さらに、HP へのアクセスが増えています。

2. 参加した方々や、周辺の方々の満足度

取材に参加して下さった移住者の皆様との一体感が生まれ始め、小樽への移住の精神的な支えになってきていると実感しています。

小樽市民の皆様の目に触れることにより、市民の皆様が【小樽の宝】を意識してくださるようになりました。更に、広報に努めたいと存じます。

3. 今後の事業について

今後、パンフレットを利用したの広報、相談会、札幌などでの広報(昨年パネルも利用)、女性経営者対象の小樽古民家及び活用例の閲覧懇談会など予定しています。

4. 「小樽市ふるさとまちづくり協働事業」に関する要望事項等